

1 PLAN(目的・概要)

政策名	国際競争力及び産業競争力の強化と港湾物流の環境変化に対応した港づくり	30年度事業・施策評価結果		責任者	企画調整室 企画担当課長	
施策名	国際産業戦略港湾の実現に向けた取組の強化	成果	コスト			
事務事業名	愛知県内3港連携・伊勢湾連携の推進			連絡先	052-654-7906	
目的	対象(誰・何を)	愛知県内3港(名古屋港、衣浦港、三河港)・伊勢湾の港(名古屋港、四日市港)			事業期間	令和元年度～
	意図(どういふ状態にしたいか)	連携した施策の実施により、物流機能を強化します。				
概要	愛知県内3港(名古屋港・衣浦港・三河港)の連携による物流機能強化に努めるとともに、港湾運営会社と連携し、伊勢湾全体の港の国際競争力を高め、より一層利用される港となるよう情報共有やPRを実施します。			根拠法令等		
令和元年度の実施予定	関係者で連携に係る情報共有とともに、愛知県内3港、伊勢湾の港湾の現況や施策に関するPRを実施します。			実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
				関連シート		

2 DO(実施)

令和元年度に実施した内容・結果	四日市港管理組合及び名古屋四日市国際港湾㈱と連携したポートセールスや、セミナー等において県内3港連携のPRを行いました。また新たな連携施策として、愛知県、四日市港管理組合とともに、伊勢湾の港湾ビジョンの策定(事務局:中部地方整備局)に参画しました。					
コスト	単位	29年度	30年度	元年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	39	30	0	23	
人件費	千円	7,628	7,652	7,614	7,631	
合計	千円	7,667	7,682	7,614	7,654	

3 CHECK(検証)

成果目標名		29年度	30年度	元年度	中間目標	5	成果目標の説明・目標値の考え方	外部要因
連携する施策数 (進行管理型)	目標			3		6	愛知県内3港や伊勢湾連携に関して実施する施策の数 ①LNG/バンカリングにおけるインセンティブの実施 ②愛知県港湾物流ビジョンに基づく取組 ③近隣自治体へのポートセールス	
	実績		3	4				
事業進捗状況(元年度)		○順調・やや遅れ・遅れ						
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	目標						情報共有とPRを実施しています。	
	実績							
事業進捗状況(元年度)								
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	○伊勢湾全体の港の国際競争力を高め、産業活動と人々の暮らしを支えるため、より一層利用される港となる必要があります。						
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○						
有効性	事務事業の目的は、施策達成に貢献するか?	○愛知県内3港連携・伊勢湾連携の施策を推進することで、物流機能の強化に貢献しています。						
	期待どおりの成果が得られているか?	○						
効率性	最小のコストとなっているか?	○愛知県内3港連携・伊勢湾連携の施策については、関係者で協議しながら効果的に取り組んでいます。						

4 ACTION(取組)

施策評価結果	2年度以降の方向性		判断理由
		成果 維持	
継続	取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		連携施策をさらに展開していく必要があるため。
課題			2年度以降の取組
港湾を取り巻く環境変化や利用者ニーズに対応した連携施策を、さらに展開していく必要があります。			引き続き、愛知県、四日市港管理組合及び名古屋四日市国際港湾㈱と協力して、新たな連携施策を展開していきます。